

令和 5 年度		3 学年	商業 科		
教科名	商業	科目名	ビジネス情報管理 (選択C)	5 単位	
		担当者			
1. 学習目標					
1. 企業内の情報通信ネットワークを構築して円滑に運用する知識と技術を習得させる。 2. 販売情報システムや財務情報システムを開発する知識と技術を習得させる。 3. ビジネスの諸活動において情報を管理し、共有することの意義や必要性について理解させる。 4. 適切にセキュリティ管理を行い、業務の合理化を積極的に推進する能力と態度を育てる。					
2. 使用教材等					
・教科書名 ビジネス情報管理 (実況出版)					
・副教材名 ITパスポート試験 対策テキスト&過去問題集 (FOM出版) " 学習ドリル (FOM出版) " 問題集 (実教出版)					
3. 学習項目 (学習内容)					
学期	月	単元	学 習 内 容	時間数	考査
1	4	1. ビジネスと情報システム	情報システムのビジネスにおける活用方法を具体的な事例を通して情報を管理する必要性を理解する。	20	中間考査
	5 6 7	2. 情報通信ネットワークの構築と運用管理	情報通信ネットワークの仕組みと通信方法などについて、ネットワークの構築をとおして様々な設定や管理に関する基礎的な知識と技術を習得する。	50	期末考査
2	8 9	3. ビジネス情報システムの開発	システム開発の手法・手順を学び、発生するデータの管理、セキュリティなどシステムの運用管理に関する知識を学ぶ。システム構築の演習。	35	中間考査
	10 11 12	4. ビジネスと情報システムの課題と展望	情報ネットワークにひそむ脅威から、企業がもつ貴重な情報資産を守るため、セキュリティ管理の基礎的な知識と技術を学ぶ。	55	期末考査
3	1	演習	総合演習	15	学年末考査
	2				
	3				
4. 評価の観点					
①関心・意欲・態度		ビジネスの諸活動に関する諸課題について関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。			
②思考・判断・表現		ビジネスの諸活動に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。			
③技能		商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。			
④知識・理解		商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの意義や役割を理解している。			
5. 評価の方法					
・定期考査： 各学期の中間、期末考査を実施。知識理解度の確認をする。					
・課 題： 問題集、ノート等の学習過程の確認 演習への取組 外部試験の受験を通じた評価					
・授業態度： 出欠、質疑応答、私語、集中度合いなど					
6. 学習にあたっての注意とアドバイス					
(ビジネス情報やITパスポートの分野の学習を踏まえ総合的に学ぶ)					